

グローバル・リスクマネジメントの強化

ERM 委員会の活動

情報通信技術の発展や地政学リスク、経済情勢の変化など、社会を取り巻く事業環境は日々変化しています。日立建機グループでは、このような事業環境を日頃から把握・分析し、社会的課題や当社の競争優位性、経営資源などを踏まえ、備えるべきリスクと、さらなる成長機会の両面からリスクマネジメントを実施し、リスクと機会をコントロールしながら経営戦略へと反映しています。

2022 年4 月に全社 的 リ ス ク マ ネ ジ メ ン ト を 担 う ERM (Enterprise Risk Management) 委員会を発足し、事業運営を踏まえ全社的な対応方針、経営判断が必要なリスクについて、CRO (最高リスク管理責任者)をはじめとする経営メンバー主導のもと、全体管理および対策を迅速に進める体制をとっています。

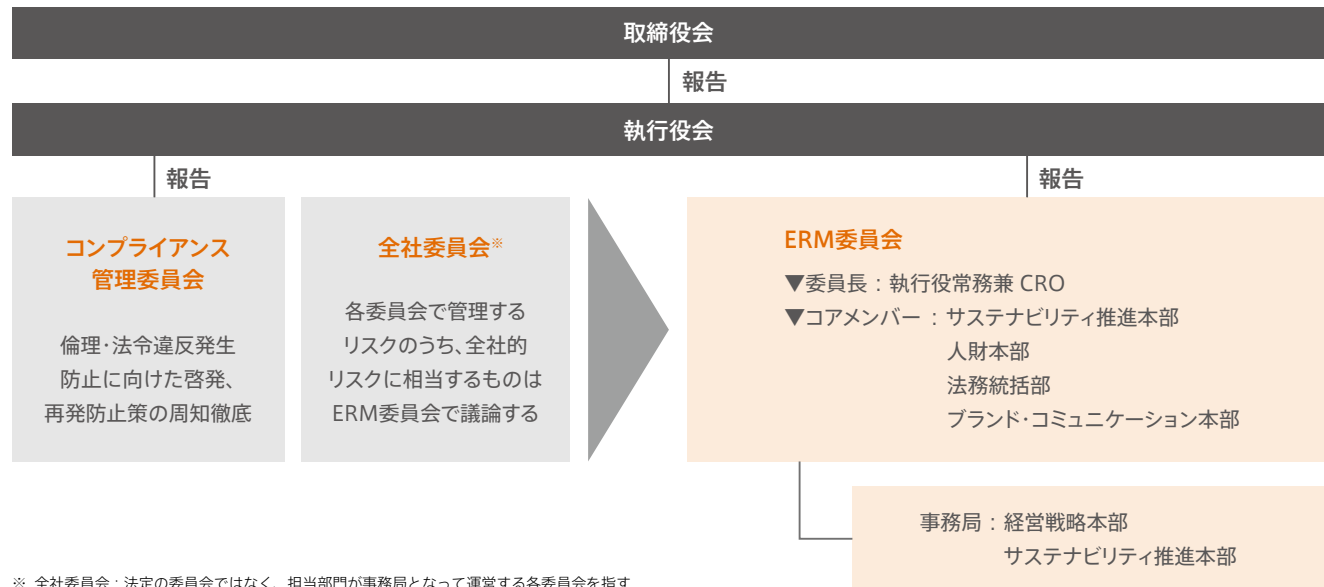
全社 的 リ ス ク は、全社委員会を運営する各委員会の事務局を対象に、期1 回の頻度でリスクを洗い出すことで、特定しています。抽出したリスクは、全社 的 観 点 から 重 要 度・緊 急 度 な ど を 評 価 し、重 要 テー マ と 位 置 付 け た 課 題 を ERM 委 員 会 で 共 有 し ま す。

ERM 委員会では、気候変動・環境汚染・災害といった環境関連の問題や、パンデミック（感染症の拡大）、サイバーセキュリティ、人権、地政学リスク、経済安全保障、コミュニティ課題といった、グローバルに展開している事業の根幹を揺るがすようなリスクを対象として議論および意思決定を行います。基本的に期1 回の開催とし、突発的な全社 的 リ ス ク 対 応 へ の 要 請 や、委 員 長 あ る い は 各 委 員 会 ・ 関 連 部 門 の 要 請 に 応 じ て、臨 時 開 催 も 実 施 し ま す。2024 年 度 は リ ス ク 管 理

体制、地政学リスクへの対応、法規制対応などについて審議・報告を行いました。なお、倫理・法令違反については、コンプライアンス管理委員会で議論し、事案発生防止に向けた啓発、再発防止策の実施を行っています。

ERM 委員会における全社 的 リ ス ク 対 応 策 の 方 針 な ど の 重 要 事 項

ERM 委員会の体制



※ 全社委員会：法定の委員会ではなく、担当部門が事務局となって運営する各委員会を指す

と、コンプライアンス管理委員会における重大なコンプライアンス案件については、執行役会ならびに取締役会への報告を行っています。



リスクマネジメント
<https://www.hitachicm.com/global/ja/sustainability/governance/riskmanagement/>